

# ほっかいどう 未来への 元気遺産!

●小樽市

北海道を元気にする、人・もの・アイデアを紹介! **ウィンタースポーツ権**

スポーツの力で、楽しみながら

除雪問題を解決したい

国際スポーツ雪かき選手権 / 小樽市

除雪車が入れない坂道や狭い道が多い小樽では、高齢者の除雪負担が深刻化していました。つらい除雪をスポーツとして楽しもうと考案されたのが「スポーツ雪かき」。2014年から毎年2月に「国際スポーツ雪かき選手権」が開催され、地元住民や参加者からも大好評です。



仮装して楽しむ参加者



豪雪で狭くなった道を除雪する選手たち

参加できるのは中学生以上で、2~6人が1チーム。場所は抽選で決められた住宅街の路地などで、制限時間20分以内に雪かきを行い、雪かき効率(体積・人数・時間から算出した数値)や選手の消費カロリーなどで競います。

選手権は、これまで日本スポーツ雪かき連盟が運営してきましたが、来年は小樽市と連携し、行政と市民の協働活動として行う検討を始めています。

東京で行われていた「スポーツGOMI拾い」をヒントに、故郷の小樽にふさわしい社会貢献をしようと始めました。高齢者にはつらい除雪ですが、若者を巻き込めば、楽しいスポーツになると考えました。若者は地域住民から感謝され、社会のために汗をかく意義も感じているようです。年1回ではなく、各町内会で頻繁に行われるように広めたいですね。

年1回ではなく、各町内会に広めたい。



日本スポーツ雪かき連盟 代表理事 松代弘之さん

▶お問い合わせ 一般社団法人 日本スポーツ雪かき連盟 ☎090-1702-6079